

# 新基地建設反対名護共同センターニュース

## “ロシアはウクライナ侵略をやめよ！”

### 那覇市の島ぐるみの会がスタンディング再開

那覇市の「安里・大道・松川島ぐるみの会」は28日、まん延防止等特別措置の解除後、初のスタンディングを市民23人の参加で行いました。辺野古新基地建設反対の要求の他、ロシアが国連憲章や国際法に違反しウクライナを侵略した問題で「ロシアはウクライナ侵略をやめよ！」のステッカーを50枚作り、通行人やドライバーに訴えました。



同島ぐるみの会事務局の村山純さんは、「久々のスタンディングでしたが23人が参加してくれました。ロシアのウクライナへの侵略問題は市民の関心も高く、“頑張る”と激励されるなど反応がありました」と話していました。同島ぐるみの会は、2016年9月からコロナ禍のため休止期間を除き毎週月曜日午前8時から30分間のスタンディングを続け、今回で233回目となりました。

### 石垣市長選 砥板氏が善戦健闘

2月27日投票された石垣市長選で、「オール沖縄」の砥板芳行氏は12,307票獲得しましたが及びませんでした。当選は現職の中山義隆氏（自公推薦）。

砥板氏は保守系前市議で同市初の保守・革新を超えた共同候補。陸上自衛隊配備をめぐる住民投票の実施や学校給食の無料化、自然環境の保全などの公約を掲げ45.4%の支持を集め善戦健闘しました。

## ロシアの無法な爆撃は 明日の沖縄問題 各地島ぐるみ会議から100人余の県民がゲート前へ

キャンプ・シュワブゲート前に2月24日、沖縄市、うるま市、浦添市、西原町など各島ぐるみ会議などから2カ月ぶりに約100人の県民が座り込みました。北部地区労の仲里正弘さんがマイクを握り「ロシアが無法にもウクライナの軍事施設を爆撃した。これは遠い国の問題ではない。台湾海峡で紛争が起きれば沖縄の米軍基地が、この辺野古新基地が標的にされる。絶対にあきらめることなく新基地建設を阻止するまで頑張ろう」と訴えました。県民は、防衛局が美謝川の水路変更の工事を強行する弾薬庫のある第3ゲート前でも抗議と監視活動を行いました。

写真右は、工事用ゲート前で座り込む県民。写真下は、第3ゲートで説明を聞く県民。



### 3月5日(土)はゲート前の 県民大行動は休止。

### 各地域でブルーアクションを！

「オール沖縄会議」は2月24日、事務局会議を開き3月5日(第1土曜日)のとりくみについて協議しました。沖縄県の新型コロナの新規感染者数が高止まり状態を脱していない現状からキャンプ・シュワブゲート前へ県民の結集を呼び掛ける大行動を休止し、各地域島ぐるみでブルーアクションとしてスタンディングを行なうことを呼びかけました。

## 不屈館

## 9周年企画講演会

3月5日・6日は入館料300円均一・記念品プレゼント  
コロナ対策で40人定員、予約制(申し込み:不屈館 ☎098-943-8374)

3月5日(土)午後2時~4時

演題:メディアのMeToo運動—新聞労連の取り組み

講師:吉永磨美氏(新聞労連委員長=写真左)



3月6日(日)午後2時~4時

演題:米軍裁判記録にみる沖縄人民党事件

講師:森川恭剛氏(琉球大学人文社会学部教授=写真右)



不屈館入館料 <大人500円、高校・大学生300円、中学生以下・障がい者無料>